

平成28年12月5日

「平成27年度学校自己評価について」

学校法人 向洋学園
宮崎マルチメディア専門学校
校長 井手脇 万 詔

専修学校の学校評価につきましては、平成19年に学校教育法、及び学校教育法施行規則の改正により、自己評価・学校関係者評価の実施・公表、評価結果の設置者への報告に関する規定が新たに設けられました。

それに伴い、本校では、従来実施しておりました、授業アンケートのみならず、学校自己評価に取り組み、自己点検を行なうことで、教育水準の向上と質の保証に更に努めるよう工夫を致しております。

ここに、平成27年度の本評価結果を公表いたしますが、今後は、評価を充分に加味し、検討をしながら、より良い教育の場であることを目指し、改善を進めて参ります。

1. 学校理念

「全ての学生の夢を受けとめ、高い技術力と、豊かな人間性を備えたプロフェッショナルを育成し、社会に貢献する。」

2. 宮崎マルチメディア専門学校校訓

自 発
探 求
実 践

3. 学校の教育目標

1. 学生の夢を具現化するため、教育に携わる教職員一同は常に精進に努め、また、学校はその為の研修等を計画的に行う。
2. 高い技術力を習得させるため、関連業界との連携を深めながら、定期的に技術力の確認を行う教育プログラムを実践する。
3. プロフェッショナルとしての心を育成する為、キャリア教育の充実を図る。
4. 豊かな人間性の構築を目指し、校外での体験、教育の場を設ける。

4. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1. 安全な学校生活、円滑な授業を促進するため、学生の日常に配慮する。
2. インターンシップのあり方、企業との連携のあり方を再考し、業界のニーズと本校の学生の目標をマッチングさせる。
3. プレゼンテーションを含むコミュニケーションへの苦手意識を克服させる機会を造る。

5. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念目的・人材育成像

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育理念・目的が設定されている	A
②	学校の教育理念・目的が周知徹底されているまたは、明文化している	A
③	学校が目指す人材育成像が設定されている	A
④	学校が目指す人材育成像が周知徹底されている、または、明文化している	A
⑤	各学校の目的にあわせた特色が実践している教育に現れている	A
⑥	時代のニーズに合わせ、理念・目的・育成像の再考システムが構築されているか	B

[課題]

- ・理念、目的、育成像を再考するシステムのあり方を考案する。⇒昨年度からの継続課題

[今後の改善方策]

- ・企業連携を通して変化する時代のニーズを掴み、再考していくことを定期的実施していきたい。

(2) 学校運営・・・諸規定の制定、学則・細則・内規等の整備、防犯対策、個人情報の保護、意思決定機関

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校運営の方針が明確に明示されているか	A
②	学校運営方針に沿った各種規定が整備されているか	A
③	学校の意思決定機関が効率的なものであるか	C
④	人材の活用と適切な待遇への整備がされているか	B
⑤	学生及び職員の個人情報について、個人情報保護法を遵守しているか	A
⑥	災害や人災に対し、防犯や予防の対策が制定され、実施しているか	A

[課題]

- ・意思決定機関の明確性を高めるための検討が必要である。
- ・人材活用及び待遇についての提示が必要である。

[今後の改善方策]

- ・意思決定の明確化を図り、全職員の理解を得た学校運営を目指す。
- ・人材活用及び待遇について基準を明確にしてよりわかりやすい提示をしていく。

(3) 教育活動・・・理念・目的・人材像を反映、したカリキュラム、カリキュラムの定期的見直し、
キャリア教育、授業アンケート、授業計画、成績評価・単位認定、資格試験、教職員

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育理念・目的・目指す人材像を達成する為のカリキュラムが組まれているか。	A
②	学生の実態に合わせ、定期的カリキュラムの見直しが行われているか	A
③	キャリア教育の視点にたったカリキュラムが組まれているか	A
④	関連分野に於ける実践的な職業教育（インターンシップや実習）が体系的に位置づけられているか	A
⑤	授業評価の実施・評価体制が整っているか	A
⑥	授業評価がよりよい授業構成のために役立たされているか	A
⑦	中・長期的視野に立ち、授業計画がなされているか	A
⑧	授業計画が明文化され、記録されているか	A
⑨	成績評価・単位認定は学則・細則・内規に準拠したものになっているか	A
⑩	資格取得の指導体制はあるか	A
⑪	教員の指導能力の向上に対し、方策を採っているか	B

[課題]

・校内研修や、校外研修の機会の持ち方が、職員の考える指導力の向上に合っていない部分がある。

[今後の改善方策]

・最先端の専門技術を研修や講演で数多く経験させることで指導スキルを向上させる。

(4) 学修成果・・・就職率・推移、資格取得率・推移、退学率の低減

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	就職率の向上が図られているか	A
②	資格取得率の向上が図られているか	A
③	退学率の低減が図られているか	A
④	入退学者数とその推移を把握しているか	A

[課題]

・学力差、実力差のある学生を擁しているが、その全てが理解をし、検定合格につながる教育方法の研究。

[今後の改善方策]

・資格取得の個人目標があり、より難易度のある資格については個別指導を通して伸ばしていき、また全員合格を目指す資格については理解度を把握して実施する時期や指導法等を検討して対処していきたい。

(5) 学生支援・・・進路・就職への支援、学生相談への支援、学生への経済的支援、保護者との適切な連携、卒業生への支援体制

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	進路・就職指導に関する体制が整備され、機能しているか	A
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	A
③	学生への経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	A
④	保護者との適切な連携を図る機会が設けてあるか	A
⑤	卒業生への支援体制はあるか	A

[課題]

- ・卒業生の組織作り⇒昨年度からの継続課題

[今後の改善方策]

- ・卒業生への支援体制は、元担任からの個別の情報提供になっており、今後はホームページ等を利用しての幅広い情報提供を実施していきたい。

(6) 教育環境・・・教育施設・設備、学内外の実習・インターンシップ、危機管理

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	教育上の必要性に充分対応できる教育施設であるか	A
②	IT 機器などの教育用設備が教育上の必要性に充分対応できるか	B
③	学外実習やインターンを支援する体制が整っているか	A
④	危機管理や防災についての体制や対策を周知しているか	A

[課題]

- ・IT 機器など専門科目に必要となる機材の充実
- ・危機管理や防災時の体制と対策の周知徹底⇒昨年度からの継続課題

[今後の改善方策]

- ・CG 科が必要とする IT 機器は、高スペックのパソコンであり高価なソフトとともに充実が必要である。
- ・危機管理の体制は年度ごとに見直し強化していき、訓練の継続や講習を通しての意識の統一を図っていきたい。

(7) 生徒募集・・・生徒募集活動の適正性、教育成果の伝達、入学選考、学納金

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	生徒募集活動は適正に行われているか	A
②	就職率や資格取得率など、教育成果の情報提供が適切に行われているか	A
③	入学選考は適正かつ、公平な基準に基づいているか	A
④	学生納付金は妥当なものとなっているか	A

[課題]

- ・生徒募集活動をより効率的に、効果的に実施する方法の研究

[今後の改善方策]

- ・ホームページやSNSなどネット上での情報発信には適切な使い方を徹底していく。
- ・出張講座や先生向けの講座など高校側が求めるものを提供し、より密接な関係を築いていく。

(8) 社会貢献／地域貢献・・・社会貢献、公開授業・出張講座、ボランティア活動

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育資源などを有効活用した社会貢献を行っているか	A
②	地域や、高校、中学などを対象に公開授業や出張講座を行っているか	A
③	学生のボランティア活動を奨励、支援する体制が整っているか	A

[課題]

- ・本校の教育資源の洗い出しと、社会貢献のあり方の検討

[今後の改善方策]

- ・年々コンテストの依頼が増えており、積極的に参加して結果も少しずつ出しているが、コンテスト以外で実施できる社会貢献について検討する。

(9) 財務・・・財務状況、監査、財務状況の情報公開

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	A
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A
③	財務についての会計監査が適正に行われているか	A
④	財務情報公開の体制整備はできているか	B

[課題]

・財務情報は、HP上に公開しているが、それも合わせて公開している情報の周知徹底

[今後の改善方策]

・どのような情報がHP上で公開されているのか職員間で確認し、さらに学校のホームページを定期的に見ることができるよう職員意識を変えていく。

(10) 法令等の遵守・・・法令遵守の状況、適切な学校評価への取り組み

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A
③	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	A
④	自己評価の結果を公表しているか	A

[課題]

・前年度と同じかもしくは昨年以上の評価を得ている。

[今後の改善方策]

・昨年度からの継続課題については、早急に検討し改善していく。
・毎年実施する自己評価を活用し、より良い取り組みを継続していきたい。